

10期再発見！なんでも見てやろう

劇団四季ミュージカル「オペラ座の怪人」鑑賞

令和4年8月4、18、25、9月1日

19世紀、パリ誰にも愛されずオペラ座の地下に住み着いた怪人の歌姫に心奪われプリマドンナにしようと手を尽くしますが、マドンナの幼馴染の彼に奪われ思うようにいかず嫉妬に狂いそこから物語が始まります。今も昔も変わらない心潤う深い愛の物語です。オペラ座の怪人のテーマソングは胸が熱くなります。いつの世も人に対する差別、蔑みは変わりませんが、そのようなことが無いことを！

座席は、2階後部右ブロックでしたが、全体を見渡せて、うまく大勢の人がいるかのような舞台装置や、上下左右での人の移動などがよくわかりました。出演者の声量豊かな音声と演技にうっとりです。やはり、なまで観て、聴いて皆さんと一緒に雰囲気を楽しむのはいいですね。私の横となりの2名は別の班からの女性でしたが、観劇の日いち変更ができて喜んでおられました。

(池上、石黒、林、山上)

